

HSBC世界資産選抜

愛称: 人生100年時代 追加型投信/内外/複合資産



R&Iファンド大賞 2年連続受賞



投資信託/バランス比率変動型(債券中心)部門

収穫コース(予想分配金提示型) 分配金のお知らせ

第42期

決算日: 2026年1月15日

HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)では、想定されるポートフォリオ利回り等をもとに目標分配額を定めています。当期の分配金額は目標分配額と同額の35円といたしました。

当期目標分配額

35 円

当期分配金

35 円

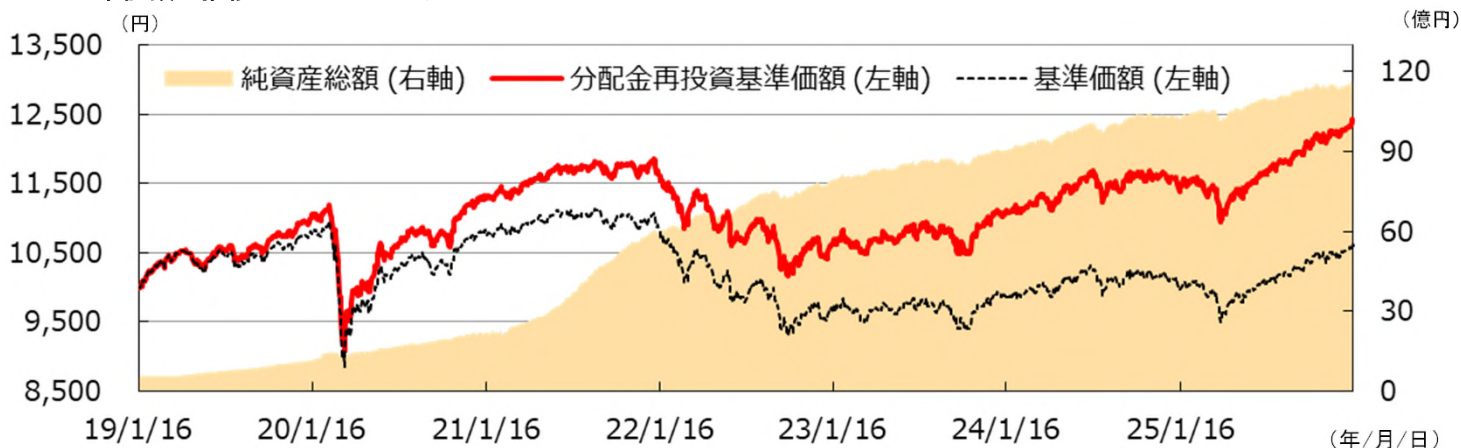
※ 1万口当たり、税引前

分配の推移(1万口当たり)

決算期	第37期 2025年3月	第38期 2025年5月	第39期 2025年7月	第40期 2025年9月	第41期 2025年11月	第42期 2026年1月	設定来 累計
配当等収益(経費控除後)	61円	57円	38円	79円	80円	47円	-
分配金(税引き前)	35円	35円	35円	35円	35円	35円	1,615円
繰越分配可能原資(決算後)	1,344円	1,367円	1,370円	1,416円	1,462円	1,480円	-
基準価額(分配落ち後)	9,876円	9,864円	10,056円	10,270円	10,426円	10,599円	-

※ 分配金に関する詳細は後述の「分配金および分配原資について」をご参照ください。

基準価額の推移(2019年1月16日(設定日)~2026年1月15日)



※ 分配金再投資基準価額は、信託報酬控除後の基準価額に税引前分配金を再投資したものと計算しています。
将来の分配金は、運用状況によって変化します。

上記は過去の実績であり、将来の運用成果を保証あるいは示唆するものではありません。

お申込みは

設定・運用は



HSBC Asset Management

HSBCアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第308号
加入協会: 一般社団法人投資信託協会、日本証券業協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

収益分配金に関する留意事項

分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

投資信託で分配金が支払われるイメージ

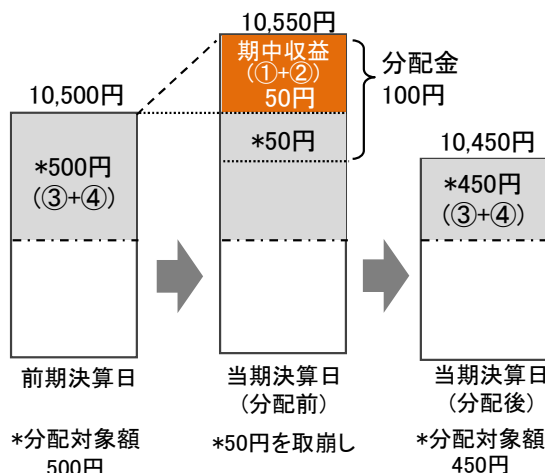
投資信託の純資産

分配金

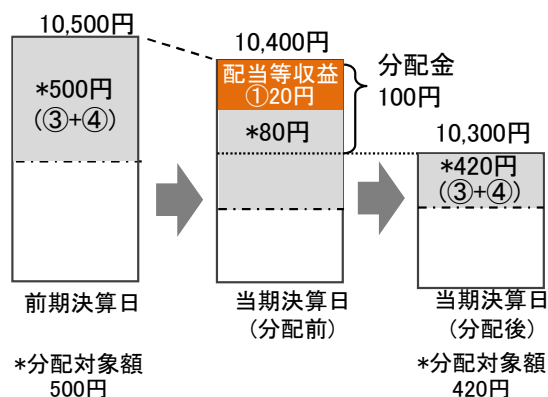
分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

前期決算日から基準価額が上昇した場合



前期決算日から基準価額が下落した場合

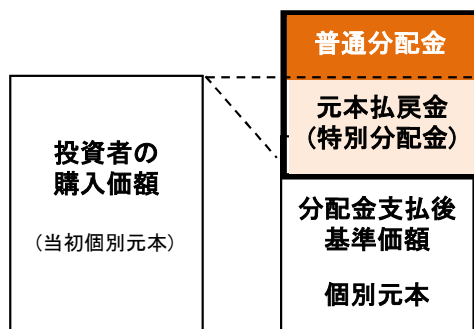


(注) 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

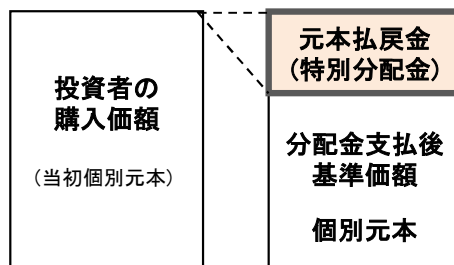
※上記はイメージ図であり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



※元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金(特別分配金)部分は、非課税扱いとなります。

普通分配金: 当初個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金(特別分配金): 当初個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。

(注)普通分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目論見書)をご参照ください。

【分配金/分配原資について】 ●第1期は分配していません。●配当等収益(経費控除後): 経費(信託報酬、監査費用等)は、配当等収益と有価証券売買益から按分控除されます。有価証券売買損益がマイナスの場合は、配当等収益からのみ控除されます。●繰越分配可能原資(決算後): 繰越分配可能原資とは、分配に活用できると定められた原資(分配準備積立金と追加信託差損益金(配当等相当額))の総称で、ファンド資産(基準価額)の一部に含まれます。追加信託差損益とは、追加設定があった際に既存受益者と新規受益者との間に不公平が発生しないよう調整するための勘定です。●将来の分配金は、運用状況によって変化します。分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。

【当ファンドの主なリスク】

投資信託は元本保証のない金融商品です。また、投資信託は預貯金とは異なることにご注意ください。

当ファンドは、主に値動きのある外国の有価証券を実質的な投資対象としますので、組入有価証券の価格変動あるいは外国為替の相場変動次第では、当ファンドの基準価額が下落し、投資者の皆さまの投資元本を割り込むことがあります。当ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。

【基準価額の主な変動要因】

「株価変動リスク」、「金利変動リスク」、「信用リスク」、「為替変動リスク」、「流動性リスク」、「カントリーリスク」、「その他資産のリスク」

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※上記のリスクをご理解いただき、投資の判断はご自身でなさいますようお願い申し上げます。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

当ファンドの費用(詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。)

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入金額に、 1.65%(税抜1.50%) を上限として、販売会社が個別に定める率を乗じて得た額を購入時にご負担いただきます。
信託財産留保額	ありません。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの日々の純資産総額に対して以下の信託報酬率を乗じて得た額とします。 ファンドの信託報酬は、日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期末または信託終了のとき、ファンドから支払われます。	
信託報酬	年1.243%(税抜年1.13%)	
	(委託会社)	税抜年0.55%
	(販売会社)	税抜年0.55%
	(受託会社)	税抜年0.03%
投資対象とする投資信託証券	年0.06%程度	投資対象とする投資信託証券の実質投資比率を勘案した運用管理費用
実質的な負担	年1.303%(税抜年1.19%)程度	投資対象とする投資信託証券の運用管理費用を加味して、投資者が実質的に負担する運用管理費用について算出したものです。
その他費用・手数料	有価証券売買委託手数料、監査費用、法定書類の作成、印刷、交付および届出にかかる費用等を信託財産からご負担いただきます。これらの費用は運用状況等により変動するため、事前に料率等を記載することができません。	

※ファンドの費用の総額については、投資者のファンドの保有期間に応じて異なるため、表記できません。

留意事項

【当資料に関する留意事項】 ●当資料はHSBCアセットマネジメント株式会社が作成した資料です。当資料は信頼に足ると判断した情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。 ●当資料の記載内容等は作成時点のものであり、今後変更されることがあります。また、データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。当社は、当資料に含まれている情報について更新する義務、情報の根拠となるデータなどについて公開する義務を一切負いません。 ●投資信託は預金または保険契約ではなく、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入の投資信託は投資者保護基金の保護の対象ではありません。当ファンドの購入のお申込みに関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(クーリング・オフ)の適用はありません。 ●当資料は、法令に基づく開示資料ではありません。購入の申込みにあたっては、「投資信託説明書(交付目論見書)」および「契約締結前交付書面(目論見書保管書面等)」を販売会社からお受け取りの上、十分にその内容をご確認頂き、ご自身でご判断下さい。

「R&Iファンド大賞」は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。「投資信託/総合部門」の各カテゴリーは、受賞運用会社の該当ファンドの平均的な運用実績を評価したもので、受賞運用会社の全ての個別ファンドについて運用実績が優れていることを示すものではありません。

委託会社：
HSBCアセットマネジメント株式会社

投資顧問会社(運用委託先)：
HSBCグローバル・アセット・マネジメント(UK)リミテッド

受託会社：農中信託銀行株式会社